

平成 20 年 7 月 25 日

各位

『FFG調査月報8月号』発行について

7月25日(金)、経済調査誌『FFG調査月報8月号』を発行いたしましたのでお知らせいたします。

FFG調査月報はFFG三行の営業店からお客様へ配布を行うとともに、全営業店の窓口にも配置しております。

FFG調査月報8月号の主な掲載内容

■ **経済動向**（全国、福岡県、長崎県、熊本県）

- ・各種統計データに基づき全国、福岡県、長崎県、熊本県の経済動向を纏めています。

■ **産業調査**（観光産業） 「九州における訪日外国人旅行者の誘客」

- ・今回の産業調査では、観光産業についてレポートしています。
- ・観光産業が九州、特に長崎・熊本において主要産業の一つであるため、FFGは観光産業に対する取り組みに注力しております。
- ・今月初め、福岡銀行ソリューション営業部に、地域開発プロジェクト支援や、取引先に対する産学官連携支援を目的に事業開発室を新設しました。この事業開発室に福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行から担当者を集め、「温泉街のまちづくり」、「観光資源の掘り起こし」、「まちなか再生」をキーワードに地域開発に取り組んでいます。
- ・国内宿泊旅行が低迷する中、最大の成長マーケットである「訪日外国人旅行者（インバウンド）」を如何に取り組むかが観光関連企業にとって大きな課題です。そこで、今回はインバウンドをテーマにアジアからのインバウンドの動向や九州の自治体や企業の取り組みについてレポートします。
- ・レポートの中では、特に増加が著しい韓国・中国にスポットをあて観光関連企業の誘客のポイントとなる旅行商品の造成の仕組みや現地の旅行会社についても解説しています。

■ **地域経済調査** 「九州経済圏における輸出の現状」

- ・門司税関が発表した「九州経済圏(九州七県と山口・沖縄県)貿易概況(2007年分)」を基に「九州経済圏における輸出の現状」についてレポートしています。

F F G調査月報8月号の主な掲載内容

■ トピックス 「福岡エリアにおけるＩＣカード乗車券導入の動向」

- ・「福岡エリアにおけるＩＣカード乗車券導入の動向」について、西鉄・JR九州・福岡市地下鉄のサービス概要、2010年スタート予定の相互利用サービスについて紹介しています。

■ トップに聞く

- ・次の3人の企業のトップに「私の経営理念」と「当社のセールスポイント」についてお聞きしています。

河村 恭輔氏 （ゼオライト 株式会社 代表取締役会長）

錦戸 保介氏 （三和コンクリート工業 株式会社 代表取締役）

濱松 和夫氏 （株式会社 浜松建設 代表取締役）

■ 海外レポート

「珠江、長江デルタに続くか？中国第3の大型開発『大連長興島臨港工業区』」

- ・中国東北地区の発展の鍵を握るビックプロジェクト「大連長興島臨港工業区」についてレポートしています。

■ 海外トピックス 「中国の生産コスト上昇」

- ・中国の生産コスト上昇の要因とその背景について解説しています。

以 上

連絡先

(株)ふくおかフィナンシャルグループ 営業企画部 総合調査グループ

担当：島浦、前島

電話：092-723-2241 F A X：092-721-9258